

Step toe

STEPTOE & JOHNSON LLP

IWATA GODO

Established 1902

Seminar Information

当局による国際カルテル調査への戦略的対応 —アメリカ・欧州における有事に備えて—

アメリカ及び欧州においては、当局による国際カルテルの調査が近年非常に活発となっております。電子機器、自動車部品、航空機等、様々な業界において、日本企業が国際カルテル調査のターゲットとされてきました。国際カルテル調査においてターゲットとされた企業は、処罰の軽減・免除を受けるために、当局に対して違法行為の内容を詳細に申告する強い動機を持つこととなり、それらの申告に基づいて、当局が当初の調査対象とは別の違法行為の存在を把握し、また新たな調査が開始される、という構造が繰り返されています。すなわち、現在調査対象となっていない会社についても、いつ、国際カルテル調査が開始されても不思議ではない状況にあります。そして、いったん調査が開始されれば、海外オフィスへの立入検査や、書類・データの押収など、多くの日本企業にとって未知の状況に直面していくことになります。

本セミナーでは、アメリカの大手総合法律事務所であるステップトゥ・アンド・ジョンソン法律事務所と日本において最も歴史のある法律事務所の一つである岩田合同法律事務所から、かかる状況において日本企業がいかに対応すべきか、その実務的な戦略をご説明致します。

ご多忙とは存じますが、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- 【共催】 ステップトゥ・アンド・ジョンソン法律事務所
岩田合同法律事務所
※英語での講演は日本語の同時通訳がつきます。
- 【日時】 2015年4月8日(水) 14時30分～19時00分(受付開始14時00分)
- 【参加費】 無料
- 【対象者】 経営者、役員、法務・コンプライアンスに携わる方々など
- 【定員】 150名
- 【会場】 アークヒルズクラブ
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル イーストウィング37階

※お申込み者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

当日のスケジュール

講演: 14時30分～18時00分

「アメリカにおけるカルテル調査に対する実務的戦略」

エドワード・シュワルツ氏(Edward Schwartz): ステップトゥ反トラストグループリーダー。経験豊富な反トラスト法裁判弁護士。取り扱った代表的な案件は航空貨物、有機過酸化物など

ケネス・P・ユイーグ氏(Kenneth P. Ewing): 元ステップトゥ反トラストグループリーダー。取り扱った代表的な案件は航空貨物、航空旅客、リチウムイオン電池など

「国際カルテル調査に対する日本での具体的対応」

本村健氏 (Takeshi Motomura): 岩田合同法律事務所パートナー弁護士。国際カルテル(自動車関連分野)を含め、国内独禁法関連案件としては、価格カルテルにかかる審判事件(ガス供給分野)、優越的地位の濫用にかかる審判事件(流通分野)等を取り扱った経験を有する。

泉篤志氏 (Atsushi Izumi): 岩田合同法律事務所パートナー弁護士。国内外の様々な独禁法案件を取り扱う。米国、欧州、中国など諸外国において日系企業が関与したカルテル被疑事件(自動車関連分野)の経験を有する。

「ヨーロッパにおけるカルテル調査に対する実践的戦略」

ジャン・ニコラメイラード氏(Jean-Nicolas Maillard): ステップトゥのブリュッセルオフィスに所属。取り扱った代表的な案件はベーキング小麦粉、乳製品、EUとフランスにおける様々なドーンレイドなど

「カルテル防止に有効な監査とコンプライアンスについて」

土門高志氏 (Takashi Domon): 岩田合同法律事務所パートナー弁護士。課徴金減免申請を含むカルテル・談合事件への対応を中心に国内外の様々な独禁法関連案件を取り扱った経験を有する。

懇親会: 18時00分～19時00分

同会場にて懇親会を予定しております。講師やセミナー参加者との情報交換の場としてご活用下さい。

※ご退出も自由でございます。

お申込み お申込みはこちらのサイトからお願い致します。
www.stepto.com/tokyoseminar

問い合わせ先 TEL:03-3214-6205(岩田合同法律事務所)

www.iwatagodo.com

www.stepto.com